

緩和ケア病棟のご案内

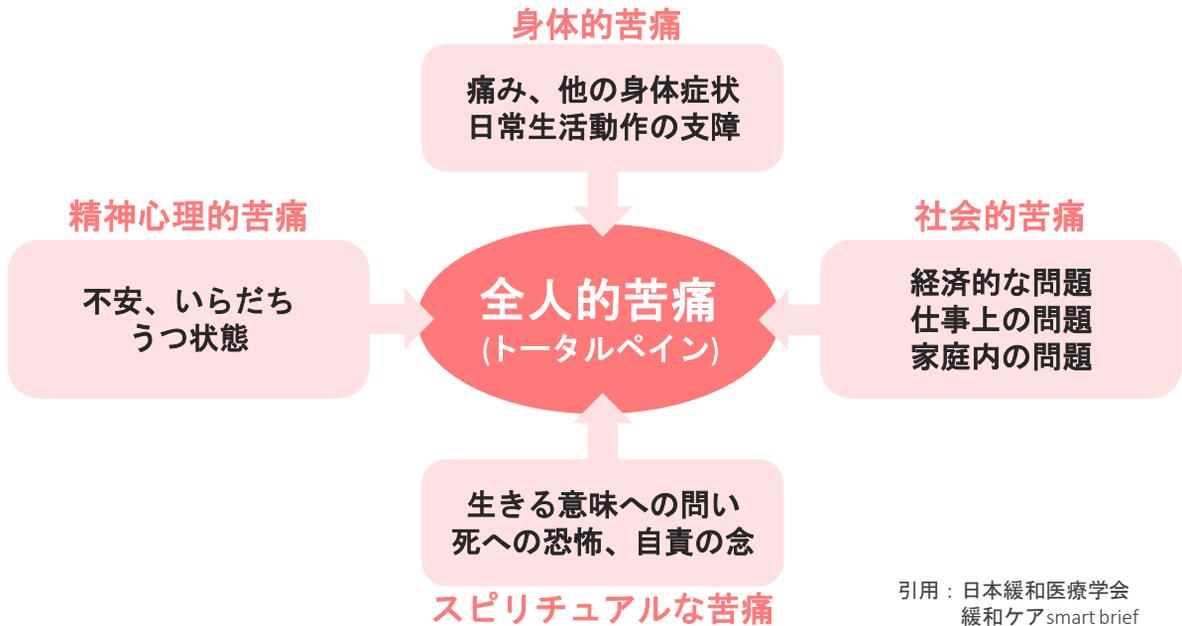
穏やかな時間と空間のために



地方独立行政法人 広島県立病院機構 **県立二葉の里病院**
Hiroshima Prefectural Hospital Organization Futabanosato Prefectural Hospital

緩和ケアとは

ガン患者さまは、それ自体の症状のほかに、痛み、倦怠感などの身体的な症状や、不安、いらだちなどの精神的な苦痛を経験します。さらには、闘病に際して経済的な問題や生きる意味への問いとしてスピリチュアルな苦痛などを抱き苦悩することがあります。



「緩和ケア」とは、ガンと診断されたときから行う、これらの諸問題をやわらげるためのサポートです。

県立二葉の里病院の緩和ケア「信条」

1. 信仰や人生への思いを尊重します。
2. 痛みや苦しみのない穏やかな日々を目指します。
3. それぞれの専門職が各々の力でサポートします。
4. 地域の医療機関と連携し、
自宅や医療施設どちらでも療養できるようにサポートします。



緩和ケア病棟に入院の条件

1. 患者さま及びご家族が、緩和ケア病棟（PCU）への入院を希望している。
2. 入院時に病名、病状を患者さまが理解している。
3. 悪性疾患に伴う症状により、耐え難い苦痛を生じている。

入院の手続き

患者さま、もしくは患者さまの病名や身体状況をご理解頂いているご家族に来院して頂き、担当医や専任看護師などと面談して頂きます。

当院受診の流れ

患者さま、ご家族もしくは紹介元医療機関

県立二葉の里病院 緩和ケア病棟

受付時間：平日（土日祝日除く）9時～16時

TEL：082-262-1184 FAX：082-535-0017

緩和ケア外来受診：完全予約制（60分）

※初診日は毎週火曜日13時から16時まで

【持参していただくもの】

- 診療情報提供書と緩和ケア相談依頼書
- 画像ならびに検査データ
- 健康保険証
- 介護保険証（お持ちの場合）



入棟基準

緩和ケア病棟に入院される患者さまは次のような方です。

1. 抗ガン剤など治癒を目的とした治療を行わない
悪性疾患（ガンなど）の患者さま
2. ガンなどによって生じる苦痛の緩和を必要としている患者さま



入院の基準は概ね次のとおりです。

1. 患者さま及びご家族が、緩和ケア病棟(PCU)へ入院を希望している。
2. 入院時に病名、病状を患者さまが理解している。
3. 悪性疾患に伴う症状により、耐え難い苦痛を生じている。

※緩和ケア病棟では、抗ガン剤を用いた治療など治癒を目指した治療は行いません。病気の自然な経過を観ていくこととなりますが、辛い症状には積極的な緩和を目指します。このことを患者さまとご家族が了解されていることが必要です。

※転移性脳腫瘍、認知症などのため病状の認識が不十分であったり、入棟の意思を表明することが困難な場合には、その患者さまの代理人の判断と意思をもって代えることができます。ただし、介護のための入院対応はしておりません。

※緩和ケア病棟は家庭的雰囲気や自由を目指しますが、全館禁煙です。飲酒に関しては、ご希望があれば、患者さまは室内での飲酒(晩酌程度)が可能です。その他、ほかの患者さまに迷惑となる行為はご遠慮いただいております。

※ペット面会は可能です。鳴き声、臭い、病気に関し配慮願います。可能であれば前日にシャンプーをお願いします。ペット入棟の際にはあらかじめ声をおかけください。

※末期ガンの患者さまでも、苦痛の緩和より生活介護が中心の方、認知症などで問題行動がある方等は入院対象外となります。



緩和ケア病棟入院までの流れ

1. 緩和ケア初診外来受診
2. 入棟判定会議
3. 後日電話連絡

- ※入院の待ち時間は、病棟運営の状況で異なります。
- ※待機時の急変対応は紹介元をお願いします。



退棟基準

1. 適切な治療・ケアにより緩和ケアの目的が達成され、在宅その他の受け入れが可能となり、退棟後も安定した生活が見込める場合（2ヶ月が目安）
2. 患者さま、あるいはご家族から退棟のご要望があった場合。



病棟における処置等医療行為の実施範囲

- 主病に対する治療目的の医療行為は行いません。抗ガン剤はこれに含まれます。
- ガンの自然経過については見守る立場（心電図は装着しません）を取らせていただきますので、蘇生術（心マッサージや気管内挿管、気管切開など）は、急変時であっても行いません。
- 代替療法の中で、点滴や注射、未承認薬治療などの医療行為を伴うもの（例：リンパ球療法など）は病棟内で行うことができません。
- 丸山ワクチン（丸山ワクチンに関する皮下注射、採血は例外的に行います。）や健康食品などの代替療法については、他の患者さまに迷惑となるようなもの、火を使う場合を除いて、患者さまのご希望により自己責任の下で継続することができます。これらのご希望がある場合には、個別に医師、スタッフに必ずご相談ください。その際の使用薬剤や食品などは、患者さま・ご家族に管理していただきます。
- 高カロリー輸液や抗生剤の投与は、その時の状況で投与することによる利益があると判断された場合には施行いたします。
- 専門的医療行為（高カロリー輸液のための中心静脈確保、胃カメラ、大腸カメラなど）を要する場合は、一般病棟への転棟をお願いします。

緩和ケア病棟で実施が考慮されるもの（症状緩和につながる医療行為）

- 気胸に対するアスピレーションキット挿入
- 胸水に対する胸腔穿刺
- 腹水に対する腹腔穿刺 など

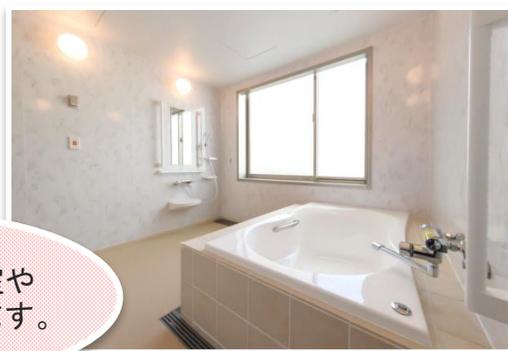
病棟内設備



畳台もある広々としたデイルームにオープンテラスを兼ね備え、開放感を確保しています。



浴室は、特別浴室や家族風呂があります。



季節を楽しんで頂ける装飾や緩和ケア病棟限定のコンサートなどのイベントも積極的にっております♪



廊下には外を眺めながら談笑できるスペースを設けています。

病室内環境

- 無料個室と有料個室をご用意。
- どちらもご家族が快適に付き添って頂けるよう、ソファベッドを配置。
- 有料個室にはお風呂、ミニキッチン、クローゼットなどを備え付け。

無料個室



有料個室



当院ホームページのバーチャルツアーでは、フロアをよりリアルに見ることができます！ぜひご活用ください。



futaba.hpho.jp



内科／消化器内科／循環器内科／呼吸器内科
リウマチ科／脳神経内科／外科／消化器外科
人工透析外科／整形外科／眼科／皮膚科
産婦人科／泌尿器科／小児科／耳鼻咽喉科
緩和ケア内科／放射線科／麻酔科／病理診断科
リハビリテーション科／救急科／健診センター
人工透析センター／化学療法センター

〒732-0057

広島市東区二葉の里3丁目1-36

☎ 082-262-1171 (代表)



地方独立行政法人 広島県立病院機構 **県立二葉の里病院**
Hiroshima Prefectural Hospital Organization Futabanosato Prefectural Hospital